



安城のイチジク

旧約聖書にも登場する歴史の古い果物「イチジク」。原産地はトルコ地方とされており、2000年以上前から、世界各地で広く栽培されてきました。日本では、江戸時代から栽培されていました。本格的に始まったのは大正時代。現在では、安城市を含むこの西三河地区が、日本一の生産量を誇っています。今回の特集では、この安城の特産品「イチジク」を5人の市民編集員が取材しました。